

野菜ソムリエ あけみさんの おもしろ★たのしい クッキング!!

Vol.36



いちごモッチー

- 《材料》5個分
- もち米…1合
 - 水…1合分
 - 砂糖…小さじ1
 - 塩…少々
 - 白あん…300グラム
 - イチゴ…5個



いちご大福のぼたもち
アレンジバージョンだよ!

ワンポイント アドバイス

もち米を炊く時に、砂糖を加えると固くならないよ。炊いたもち米は、粒が残るくらいにつぶしてね。

★アレンジ★

あんの代わりにホイップにしても美味しいよ。イチゴの代わりに、季節のフルーツを包むのもいいね。

作り方

- 炊飯器にもち米と水、砂糖、塩を加えて炊く。
- 炊けたらめん棒で粗くつぶして、等分に丸める。
- 丸めた生地をラップにのせて、白あんとイチゴを置き、包んで丸める。

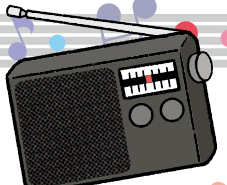
「エフエムいずも」で、毎週土曜日9時50分頃～ 出雲芸術アカデミーの出雲フィルハーモニー・チェンバーオーケストラと合唱の皆さんが演奏した校歌を聴くことができます!

1 宇辺のふもとに 咲いている
においゆかしい すみれ草
みんなひらけば 美しい
花輪よ 花輪よ 大社小学校

2 稲佐の風に ゆれている
みどりさやかな 浜の松
みんな育って たくましい
力よ 力よ 大社小学校

3 杵築の空に 舞いあそぶ
さとくやさしい 青い鳩
みんな学んで うるわしい
光よ 光よ 大社小学校

原作/保泉 かづえ
補作/校歌審査会
作曲/長岡 敏夫



校歌

を歩こう

大社小学校



ステキ発見!

大社小学校は、縁結びの神様で有名な出雲大社の近くにあります。2015(平成27)年4月に当時の鶴鷺小学校と日御碕小学校と統合しました。ふるさと学習に力を入れ、4年生は毎年10月に地元の人から地域に伝わる神話について学び、出雲大社の参道で発表会を行っています。



■出雲日御碕灯台(大社町日御碕)
1899(明治32)年に浜田港と境港が開港場(※)に指定され、貿易船が盛んに通ることから灯台設置の必要性が高まり、翌年に建設を開始。1903(明治36)年に完成しました。この工事にはすべて日本人の手によって行われ、その技術の高さから2013(平成25)年に国登録文化財に選ばれました。地上約44m、海拔約63mと、石造建築では日本一の高さで、ここから放たれる光はおよそ40km先まで達します。

